

三井倉庫エクスプレス株式会社

MITSUI-SOKO EXPRESS CO., LTD

Communication on Progress

2017年度

* 対象期間: 2017年4月1日～2018年3月31日

会社概要

会社名 三井倉庫エクスプレス株式会社 (MITSUI-SOKO EXPRESS Co., Ltd.)

所在地 東京都港区西新橋三丁目20-1

代表者 代表取締役社長 久保 高伸

従業員数 427名 (2017年3月31日現在)

【事業内容】

1. 国際航空運送協会 (IATA) の公認貨物代理店
2. 第一種貨物利用運送事業 (自動車、外航海運)
3. 第二種貨物利用運送事業 (国際航空、外航海運、内航海運)
4. 特定貨物利用運送事業 (国際航空)
5. 通関業 (東京税関、大阪税関、名古屋税関)
6. 損害保険代理店業
7. 前記に付帯し、または関連する一切の事業

トップステイメント

当社は2016年5月、国連が提唱し、持続可能な成長の実現を目指す世界的な取り組みである「国連グローバル・コンパクト」に加盟致しました。人権の保護、不当な労働の排除、環境への対応、そして腐敗の防止に関わる10の原則に賛同するトップ自らのコミットメントのもと、その実現に向けた努力を継続してまいります。

【行動指針】

- ・企業の社会的責任の一環として、自然環境に配慮した人にやさしい事業活動により、社会に貢献致します。又、三井倉庫グループの一員として、環境に配慮した事業活動を推進することにより、地球環境の保全に努めてまいります。
- ・社員一人ひとりのワークライフバランスを尊重し、女性が仕事にやりがいを持って長く・活き活きと自身の能力発揮・キャリア形成ができるよう、女性の職業生活における活躍の推進に関する法律第8条に基づき、行動計画を策定し推進してまいります。
- ・社員とその家族が心身共に健康且つ調和の取れた生活を送り、仕事と子育ての両立の中で能力発揮ができる雇用環境を整備するため、次世代育成支援対策推進法第12条に基づき、行動計画を策定し推進してまいります。
- ・調達・購買部門は、調達・購買活動を実践する上で、公正・誠実な取引を行なうことを心掛け、調達・購買活動を行ってまいります。

国連グローバル・コンパクト4 分野10 原則

▼人権

原則1: 企業は、国際的に宣言されている人権の保護を支持、尊重すべきである

原則2: 企業は、自らが人権侵害に加担しないよう確保すべきである

▼労働

原則3: 企業は、結社の自由と団体交渉の実効的な承認を支持すべきである

原則4: 企業は、あらゆる形態の強制労働の撤廃を支持すべきである

原則5: 企業は、児童労働の実効的な廃止を支持すべきである

原則6: 企業は、雇用と職業における差別の撤廃を支持すべきである

▼環境

原則7: 企業は、環境上の課題に対する予防原則的アプローチを支持すべきである

原則8: 企業は、環境に関するより大きな責任を率先して引き受けるべきである

原則9: 企業は、環境に優しい技術の開発と普及を奨励すべきである

▼腐敗防止

原則10: 企業は、強要と贈収賄を含むあらゆる形態の腐敗の防止に取り組むべきである

人権分野に関する活動報告

| 本年度の活動目標・内容 | 結果・評価 | 来年度の活動目標・内容 |
|-------------|-----------------------|-------------|
| ・ダイバーシティの推進 | 評価：○ 多様性のある採用活動を実施 | ・ダイバーシティの推進 |

労働分野に関する活動報告

| 本年度の活動目標・内容 | 結果・評価 | 来年度の活動目標・内容 |
|-------------|--|--|
| ・教育、人材育成の推進 | 評価：○ 自己啓発支援の 拡充 | ・教育、人材育成の推進 |
| ・ハラスメント対策 | 評価：◎ 従業員アンケート を実施し個別 に対応、管理職 層への個別研修 開催 | ・ハラスメント対策 <ul style="list-style-type: none"> - 従業員アンケートの継続実施 - ハラスメント予防教育の全社展 開 |
| ・安全衛生の推進 | 評価：○ 従業員残業管理 強化、従業員要 望に沿った職場 環境改善 | ・安全衛生の推進 <ul style="list-style-type: none"> - 残業削減・低減を実現する運用 ルール見直し、制度改定 - 職場環境改善の促進 |

環境分野に関する活動報告

| 本年度の活動目標・内容 | 結果・評価 | 来年度の活動目標・内容 |
|------------------------|-----------------------------|--------------------------|
| ・環境保全活動 | 評価：○ グループ合同による地域清掃活動への参画 | ・環境保全活動 - 地域清掃活動範囲の拡大 |
| ・産業廃棄物の確実な取扱い実施 | 評価：○ 廃棄物処理法に則り継続して適正に対処 | ・産業廃棄物の確実な取扱い実施 |
| ・ISO14001認証に準じた取り組みの推進 | 評価：○ 各種資源の使用量低減継続、循環への対応 | ・ISO14001認証に準じた取り組みの推進 |

腐敗防止分野に関する活動報告

| 本年度の活動目標・内容 | 結果・評価 | 来年度の活動目標・内容 |
|-----------------|---|--|
| ・コンプライアンス教育の推進 | 評価：◎ 重点教育項目の選定と内製研修の実施、グループ合同によるコンプライアンスアンケート実施にて課題の個別潰し込み | ・コンプライアンス教育の推進 - コンプライアンスアンケートの実施と課題の個別潰し込み - 理解し易い教材作成と社内展開 |
| ・下請業者への適切な対応を実施 | 評価：△ 対応整備の継続と社内教育実施 ※貨物利用運送事業法改正への円滑な対応 | ・下請業者への適切な対応を実施 |